

ゲムシタビン療法

診断名: 再発卵巣癌

○投与スケジュール(1 コース 28 日間)

Day1、8、15(点滴):ゲムシタビン(GEM) div 1000 mg/m²

○減量基準、投与延期基準

1. 副作用が予想される患者(G4 以上)や高齢者などは減量対象。
800 mg/m²を考慮して開始。
2. 以下の場合に 800mg/m²まで減量。
4 日間 WBC<1000/mm³、4 日間 ANC<500/mm³、PLT<2.5 万/mm³、T-bil>3×ULN、
AST/ALT>5×ULN、2 回連続の skip
3. 以下の場合には延期を考慮する。
WBC<2000/mm³、ANC<1000/mm³、PLT<7 万/mm³、T-bil>3×ULN、AST/ALT>
5×ULN、nadir は投与後平均 2~3 週間後にあらわれ、nadir の約1週間後に回復する。

○注意事項

1. ゲムシタビン投与に 30 分以上かけると毒性の増強あり。
2. 肺障害対策:ラ音、自覚症状、検査にて早期発見に努める。
SPO₂、KL-6、DLco を投与前、症状出現時に測定する。
(DLco:初回 70%以下、2 回目以降 15%以上の低下では嚴重注意。)
また、間質性肺炎又は肺線維症の出現時は投与不可とする。